



TONAMI

第104期 中間報告書

2023年4月1日 ▶ 2023年9月30日

TONAMI

トナミホールディングス株式会社
TONAMI HOLDINGS CO.,LTD.

証券コード 9070

トナミホールディングス グループビジョン

「和」の経営理念を実践し、
経営基本方針に基づいて「企業の社会的責任(CSR)」を
果たしていききたいと考えております。

トナミホールディングスグループは、『輸送を通じ社会に寄与し事業の発展をはかる』を経営基本方針とし、「事業活動のあらゆる局面において、コンプライアンスを徹底すること」を行動原則とし、企業の社会的責任を果たしていききたいと考えております。

社員行動 規範

社会的責任と公共的使命の重みを常に意識し、
強い遵法精神と社会的倫理に基づき、良識をもって行動します。

私たちは、

- ▶ お客様に、常に安全・確実・迅速な物流サービスを提供します。
- ▶ 地球環境を守るために、物流サービスのあらゆる段階において環境負荷低減に努めます。
- ▶ 輸送活動にあたって、法・社会倫理・社内規程を遵守します。
- ▶ 公正な企業活動をします。
- ▶ 整理・整頓に心がけ、清潔を保って快適な作業環境を維持します。
- ▶ 基本的人権を尊重し、良好な職場環境を維持します。
- ▶ 企業情報・得意先情報・個人情報の保護に細心の注意を払います。
- ▶ 得意先の価値創造に役立つコンセプトを構想、提案します。
- ▶ コンピュータ・ネットワークの不正な利用、業務目的以外の使用をしません。



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本経済は新型コロナウイルスの感染症法上の分類が第5類に移行されたことに伴う経済活動の持ち直しが期待されましたが、原材料、燃料、電気料金、衣料、食品など多くのモノやサービスの価格が高止まりして個人消費の伸びが下押しされるなど、依然として厳しい状況で推移しました。

物流業界におきましては、2022年度の国内貨物輸送量が消費関連貨物・建設関連貨物を中心に1.6%の減少、2023年度も引き続き前年比マイナスである予測もあり、燃料価格やインフラ費用の高止まり、人件費の増加もあって、物流業界をとりまく経営環境はさらに厳しさを増しております。

当社グループは、「第22次中期経営計画(2021年4月1日～2024年3月31日):コーポレート・スローガン『TONAMI NEW PLAN 2023』」の最終年度の取組みを進めております。新しい経営ステージをめざし、過去最高の業績目標に加え、DX(デジタルトランスフォーメーション)を活用した物流システムの展開やM&A、設備投資の積極展開などをはかり、社会の持続的な発展にも寄与できるよう計画達成に向け邁進しております。

物流関連事業においては、中長期的な成長を継続するための経営基盤強化に向け、DXによる業務効率化や生産性の向上をはかる他、新たな事業所の開設(トナミ運輸株式会社尼崎支店、同あきる野支店)や、M&Aの実施(株式会社ウインローダーを子会社化)などで事業規模の拡大に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、営業収益において、前年同期比1.0%減の696億6百万円、営業利益は、同17.5%減の29億30百万円、経常利益は、同15.7%減の33億36百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、同18.5%減の22億55百万円となりました。

なお、本年度の中間配当金につきましては、1株当たり70円とさせていただきます。

今後も、新しい社会構造の中、当社グループのあらゆるステージを変革することで、次世代の物流企業への進化を通じた企業価値の向上を実現し、すべてのステークホルダーのご期待に添えていくとともに、社会の持続的な発展へ貢献する企業をめざしてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月

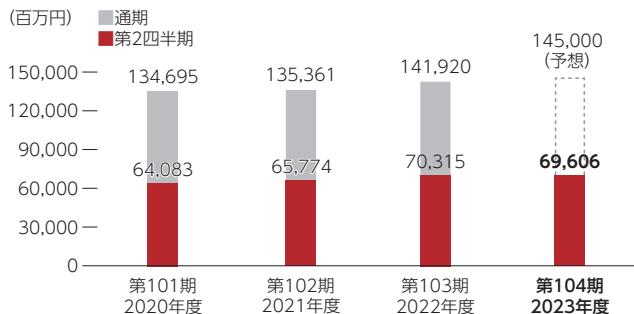
代表取締役社長

高田和夫

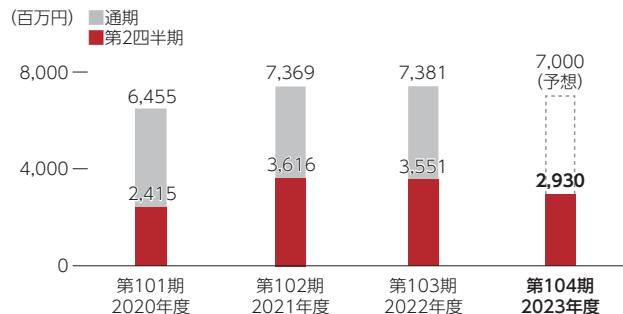


連結業績ハイライト

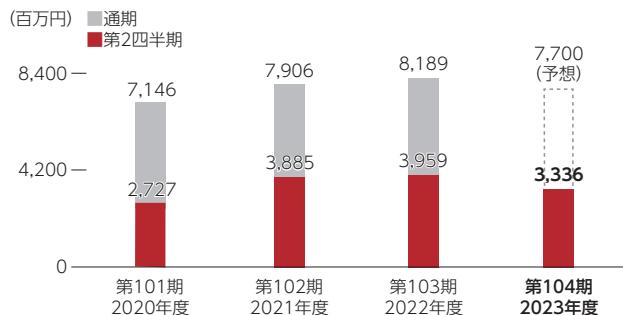
営業収益



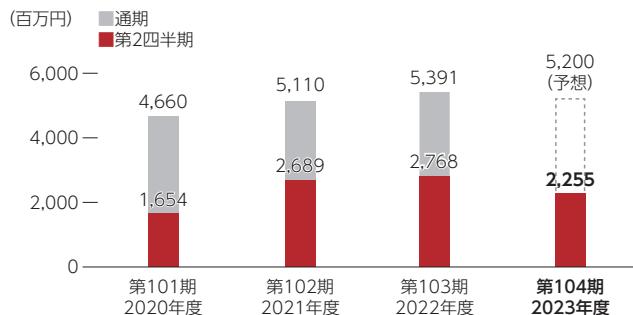
営業利益



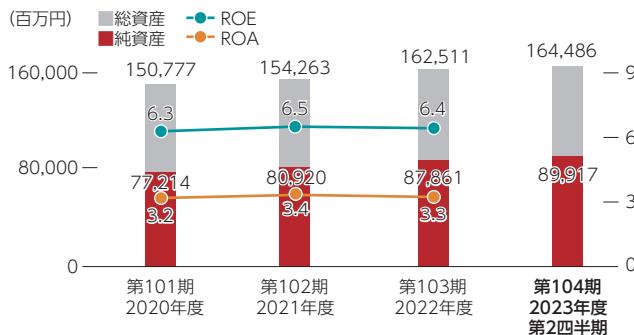
経常利益



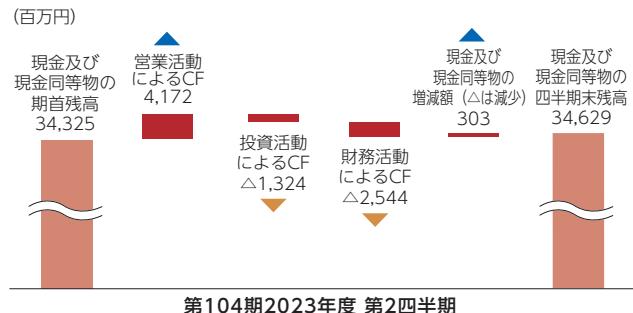
親会社株主に帰属する純利益



総資産・純資産・ROA・ROE

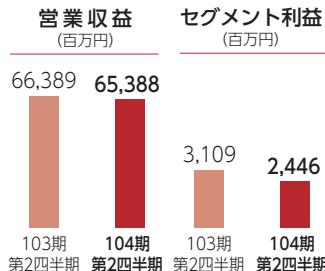
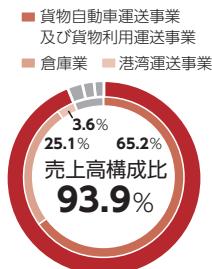


キャッシュ・フロー計算書の概要



セグメント別概況

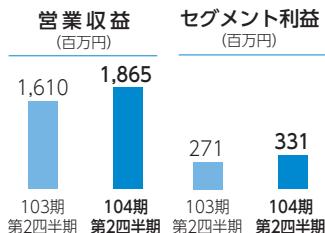
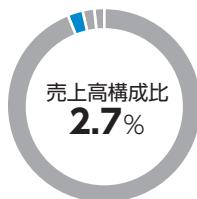
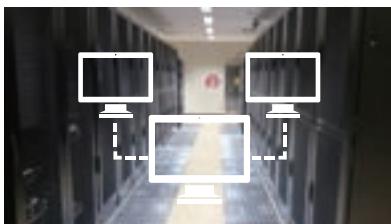
物流関連事業



物流関連事業は、貨物輸送量の減少などにより、営業収益は653億88百万円と、前年同四半期に比べ10億円(1.5%)の減収となりました。

セグメント利益は24億46百万円を計上し、前年同四半期に比べ6億63百万円(21.3%)の減益となりました。

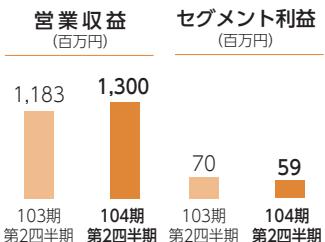
情報処理事業



情報処理事業における営業収益は18億65百万円と、前年同四半期に比べ2億55百万円(15.8%)の増収となりました。

セグメント利益は3億31百万円を計上し、前年同四半期に比べ60百万円(22.3%)の増益となりました。

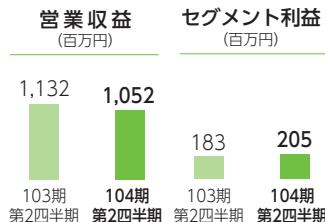
販売事業



物品販売ならびに委託売買業、損害保険代理業などの販売事業における営業収益は13億円と、前年同四半期に比べ1億17百万円(9.9%)の増収となりました。

セグメント利益は59百万円を計上し、前年同四半期に比べ10百万円(15.1%)の減益となりました。

その他



その他では、自動車修理業、その他事業などで営業収益10億52百万円を計上し、前年同四半期に比べ79百万円(7.1%)の減収となりました。

セグメント利益は2億5百万円を計上し、前年同四半期に比べ22百万円(12.3%)の増益となりました。

通期の見通し

今後の経済情勢につきましては、コロナ禍の終息・社会経済活動の正常化に向けた動きが加速すると期待されます。しかしながら、ウクライナ情勢など地政学的リスクの長期化・深刻化、中国を中心とする海外経済の減速による輸出の低迷、多くのモノやサービスの価格高止まり、といった景気下振れ要因もあり、依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されております。

このような中、当社グループは、「TONAMI NEW PLAN 2023」をコーポレート・スローガンとする第22次中期経営計画の5つの経営戦略に取組み、中長期的な成長を継続するために邁進いたします。

- ▶ 輸送サービスと物流サービスの連携強化・新規流通センター開発、M&Aや事業再編による事業の成長
- ▶ TDX(TONAMI デジタルトランスフォーメーション)による業務効率の向上と物流輸送の高度化
- ▶ 多様な人材の採用確保、事業形態や地域特性に応じた人事制度の構築
- ▶ 自己資本比率の向上と安定した資本政策
- ▶ 経営品質 (CSR・BCP) と成長性 (ESG) 評価や社会的認知度の向上

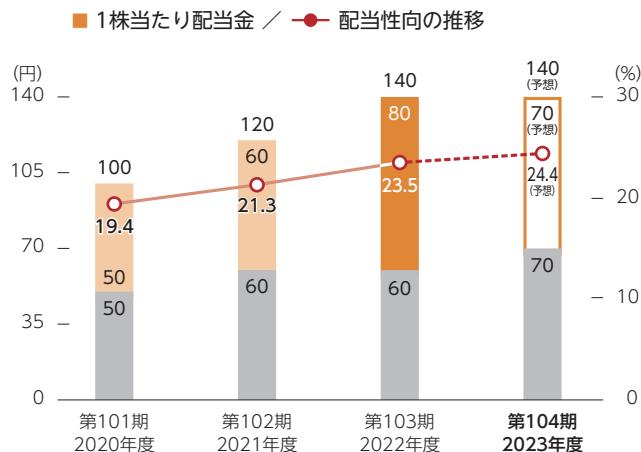
連結業績予想

営業収益	145,000 百万円 (前期比 2.2%増)
営業利益	7,000 百万円 (前期比 5.2%減)
経常利益	7,700 百万円 (前期比 6.0%減)
親会社株主に 帰属する当期純利益	5,200 百万円 (前期比 3.6%減)

利益配分に関する基本方針

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識しており、将来の事業展開に備えた成長投資の原資を確保しつつ、財務の健全性を維持することを前提に、キャッシュ・フローの水準等にも留意して、株主の皆様へ利益還元を行うことを基本方針としております。

この方針のもと、当期の業績や財務状況、今後の経営環境等を総合的に勘案いたしまして、中長期的な視点に立ち、今後も成長が見込まれる事業分野に経営資源を投入することにより、継続的な成長と企業価値向上に努め、株主の皆様への利益還元をはかりたいと考えております。



貸借対照表

◎単位:百万円、単位未満切り捨て

科目	当第2四半期 連結会計期間 2023年9月30日現在	前連結会計年度 2023年3月31日現在
資産の部		
流動資産	62,658	62,144
現金及び預金	35,079	34,775
受取手形	1,428	1,786
営業未収入金及び契約資産	21,434	21,533
その他の流動資産	4,829	4,185
貸倒引当金	△112	△136
固定資産	101,827	100,366
有形固定資産	(76,735)	(76,180)
建物及び構築物	19,833	19,989
機械装置及び運搬具	3,419	3,245
土地	44,523	44,433
その他の有形固定資産	8,959	8,512
無形固定資産	(1,351)	(879)
投資その他の資産	(23,740)	(23,307)
資産合計	164,486	162,511
負債の部		
流動負債	36,687	35,347
支払手形	1,099	1,116
営業未払金	12,284	12,953
短期借入金	8,320	8,470
1年内返済予定の長期借入金	2,555	607
その他の流動負債	12,427	12,200
固定負債	37,881	39,302
社債	10,000	10,000
長期借入金	5,654	7,520
その他の固定負債	22,226	21,781
負債合計	74,569	74,649
純資産の部		
株主資本	75,972	74,360
資本金	14,182	14,182
資本剰余金	11,710	11,708
利益剰余金	52,129	50,549
自己株式	△2,049	△2,079
その他の包括利益累計額	13,252	12,938
非支配株主持分	691	562
純資産合計	89,917	87,861
負債純資産合計	164,486	162,511

損益計算書

◎単位:百万円、単位未満切り捨て

科目	当第2四半期 連結累計期間 2023年4月1日から 2023年9月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
営業収益	69,606	70,315
営業原価	62,911	63,037
営業総利益	6,695	7,277
販売費及び一般管理費	3,765	3,726
営業利益	2,930	3,551
営業外収益	541	586
営業外費用	134	177
経常利益	3,336	3,959
特別利益	252	150
特別損失	243	116
税金等調整前四半期純利益	3,345	3,994
法人税、住民税及び事業税	958	1,230
法人税等調整額	89	△44
四半期純利益	2,297	2,808
非支配株主に帰属する四半期純利益	42	39
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,255	2,768

キャッシュ・フロー計算書

◎単位:百万円、単位未満切り捨て

科目	当第2四半期 連結累計期間 2023年4月1日から 2023年9月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,172	5,124
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,324	△816
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,544	△2,377
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	303	1,930
現金及び現金同等物の期首残高	34,325	29,975
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,629	31,908

TONAMI NEW PLAN 2023 進捗状況

重点戦略に関する取組み **1** 事業の成長

2023年7月 トナミ運輸(株)あきる野支店開設(東京都あきる野市)

トナミ運輸(株)は、3PL事業ならびに貨物自動車運送事業の更なる成長をめざし、あきる野支店を開設しました。特別積合せ運送事業の新たな拠点として、三

多摩地区における輸配送サービスの強化をはかり、物流サービスの向上および業容拡大をめざします。

名称	あきる野支店
所在地	東京都あきる野市伊奈字引田ノ上643-1
施設面積	倉庫・パース8,745m ² (約2,645坪) 事務所431m ² (約130坪) 【T-LOGIあきる野 1F区画②】
事業開始	2023年7月19日



(株)ウインローダーを連結子会社化

当社は、2023年7月、東京都東村山市の(株)ウインローダーの発行済株式のうち、61.3%を既存株主から取得、当社が保有していた株式13.6%と合わせて、

74.9%の株式を保有、同社はグループ事業子会社となりました。

同社は、東京都西部の三多摩地区においてトラック輸送ならびに倉庫事業を展開し、地域密着型の物流サービスを提供しております。これまで当社グループの三多摩地区における配送を担っていましたが、連結子会社化することにより、同社の持つ実運送力を活かし、グループインフラの利活用をはじめとする経営資源の連携や情報システムの共有など協業化を進め、生産性の向上をはかることにより、更なる企業価値の向上に取り組んでまいります。

商号	株式会社ウインローダー
所在地	東京都東村山市恩多町1-13-2 LOG-PORT103
代表者	代表取締役社長 武江 哲雄
事業内容	一般貨物自動車運送事業、倉庫業
資本金	50百万円

TONAMI NEW PLAN 2023 進捗状況

重点戦略に関する取組み **2** 経営品質の向上の成長

「既販中型重量車の水素エンジン化事業性検証プロジェクト」 富山県内にて貨物輸送に向けた実証走行試験を開始

トナミ運輸(株)は、(株)フラットフィールド、東京都市大学、北酸(株)、(株)早稲田大学アカデミックソリューションと2021年8月より共同で実施してい

る「既販中型重量車の水素エンジン化事業性検証プロジェクト」において、2023年8月より、富山県内にて貨物輸送に向けた実証走行試験を開始しました。

1 導入車両

- (1) ベース車両 日野レンジャー
- (2) 車両総重量 7,990kg
- (3) 想定航続距離 300km
(実証走行試験にて検証)
- (4) 水素搭載量 40kg (70MPa)

2 実証走行試験

- (1) 事業者 トナミ運輸(株) 富山支店
(富山市宮町334-1)
- (2) エリア 富山市・射水市を中心とした
富山県内で走行
- (3) 水素充填場所 ① 水素ステーションとやま
② とやま南水素ステーション



水素エンジンを
搭載した
水素トラック



TOPICS

トナミ運輸(株)のホームページ上で
CO₂排出量の算出サービスの提供を開始





トナミホールディングス株式会社

■ 設立	1943年6月1日
■ 資本金	141億82百万円
■ 本社所在地	富山県高岡市昭和町3丁目2番12号 (〒933-8788)
■ 連結従業員数	6,697名
■ 役員	
代表取締役社長	高 田 和 夫
取締役	高 田 一 哉
取締役	佐 藤 公 昭
取締役	小 島 鉄 也
取締役	高 柳 幸 司
社外取締役	犬 島 伸 一 郎
社外取締役	早 水 暢 哉
社外取締役	笠 井 千 秋
常勤監査役	三 枝 保 弘
常勤監査役	輪 達 光 春
社外監査役	松 村 篤 樹
社外監査役	尾 田 利 之

トナミホールディングスグループ (2023年10月3日現在)

物流事業子会社

- トナミ運輸株式会社
- トナミ運輸信越株式会社
- トナミ運輸中国株式会社
- 京神倉庫株式会社
- トナミ国際物流株式会社
- 株式会社サンライズトランスポート
- 株式会社テイクワン
- 株式会社ケーワイケー
- 関東トナミ運輸株式会社
- 株式会社ウインローダー
- トナミ首都圏物流株式会社
- 新潟トナミ運輸株式会社
- 北陸トナミ運輸株式会社
- 高岡通運株式会社
- 石川トナミ運輸株式会社
- 福井トナミ運輸株式会社
- 阿南自動車株式会社
- 山一運輸倉庫株式会社
- トナミ第一倉庫物流株式会社
- 株式会社御幸倉庫
- トナミ近畿物流株式会社
- 丸嶋運送株式会社
- 中央冷蔵株式会社
- 新生倉庫運輸株式会社

関連事業子会社

- トナミビジネスサービス株式会社
- 東洋ゴム北陸販売株式会社
- トナミ商事株式会社
- トナミシステムソリューションズ株式会社

その他関連会社

- 北海道トナミ運輸株式会社
- ジャパン・トランス・ライン株式会社
- 株式会社ジェスコ
- 高岡ケーブルネットワーク株式会社
- 東砺運輸株式会社

海外現地法人

- 托納美物流 (大連) 有限公司
- TONAMI (THAILAND) Co., Ltd.
(トナミ タイランド カンパニー リミテッド)
- MAHAPORN TRANSPORT Co., Ltd.
(マハポーン トランスポート カンパニー リミテッド)
- H&R Forwarding Co., Ltd.
(エイチ アンド アール フォワーディング カンパニー リミテッド)

トナミ運輸株式会社

- 設立 2008年10月1日
- 資本金 100億円
- 本社所在地 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号
(〒933-8566)

■役員

代表取締役社長	高	田	和	夫
専務取締役	高	田	一	哉
専務取締役	佐	藤	公	昭
常務取締役	飛	弾	芳	彦
常務取締役	小	島	鉄	也
常務取締役	星	山	宗	洙
常務取締役	松	永		隆
取締役上席執行役員	桶	田	篤	史
取締役上席執行役員	鈴	木	勝	範
取締役上席執行役員	齋	藤	英	三郎
取締役上席執行役員	高	柳	幸	司
取締役上席執行役員	綿	貫	雄	介
取締役上席執行役員	坂	井	智	
取締役上席執行役員	大	平	雄	吾
取締役上席執行役員	小	西	賢	輔
監査役	三	枝	保	弘
監査役	輪	達	光	春

■トナミ運輸株式会社 主要な事業所

- 東京都** 東京支店、京浜支店、葛西支店、板橋支店、足立支店、あきる野支店、江東流通センター、東京航空支店、TSM東京支店、東京北航空支店、国際東京支店、通運東京支店
- 千葉県** 千葉支店、野田支店、千葉流通センター、柏インター流通センター、千葉引越センター、野田整備工場
- 茨城県** 鹿島支店、新関東流通センター
- 神奈川県** 横浜営業所、川崎支店、相模支店、東横浜支店、川崎流通センター、東横浜流通センター、相模流通センター、平塚流通センター、神奈川流通センター、東神引越センター
- 埼玉県** 久喜支店、浦和支店、熊谷支店、久喜流通センター、浦和流通センター、春日部流通センター、北関東引越センター
- 栃木県** 栃木支店
- 群馬県** 高崎支店
- 富山県** 中央支店、黒部営業所、富山支店、砺波支店、通運高岡支店、小矢部流通センター、富山流通センター、小杉流通センター、新港流通センター、富山引越センター、富山航空支店、国際富山支店、砺波整備工場、ほくりく産品インフォメーションセンター
- 石川県** 金沢支店、小松支店、能登支店、北陸引越センター、金沢航空支店、金沢整備工場
- 福井県** 福井支店、敦賀営業所、武生営業所、福井航空支店、福井整備工場
- 岐阜県** 岐阜営業所、高山連絡所
- 愛知県** 名岐支店、港支店、小牧支店、岡崎営業所、豊橋営業所、小牧流通センター、小牧第2流通センター、清須流通センター、名岐流通センター、東海引越センター、名古屋整備工場
- 三重県** 四日市営業所、上野営業所、四日市流通センター
- 静岡県** 静岡支店、浜松支店、富士支店、藤枝営業所
- 滋賀県** 滋賀支店、滋賀整備工場
- 京都府** 京都支店、京都流通センター、京阪流通センター
- 大阪府** 南大阪支店、東大阪支店、大阪中央支店、泉佐野支店、北大阪支店、大阪中央流通センター、西淀川流通センター、東大阪流通センター、南大阪流通センター、南大阪流通第2センター、泉佐野流通センター、関西引越センター、大阪航空支店、関西航空支店
- 奈良県** 奈良営業所、奈良流通センター、奈良第2流通センター
- 兵庫県** 尼崎支店、神戸支店、加古川支店、関西センター、尼崎流通センター、加古川流通センター

トナミ運輸信越株式会社

- 本社所在地 新潟県新潟市西区北場1087-1

■トナミ運輸信越株式会社 主要な事業所

- 新潟県** 新潟支店、長岡支店、上越営業所、新潟流通センター、長岡流通センター、燕物流センター、新潟引越センター、新潟整備工場
- 長野県** 長野支店、上田営業所

トナミ運輸中国株式会社

- 本社所在地 広島県広島市西区草津港3-2-1

■トナミ運輸中国株式会社 主要な事業所

- 広島県** 広島支店、福山営業所、尾道営業所、広島航空支店、通運大竹営業所、通運広島支店
- 岡山県** 岡山支店、岡山流通センター
- 山口県** 徳山営業所

■ 株式の状況

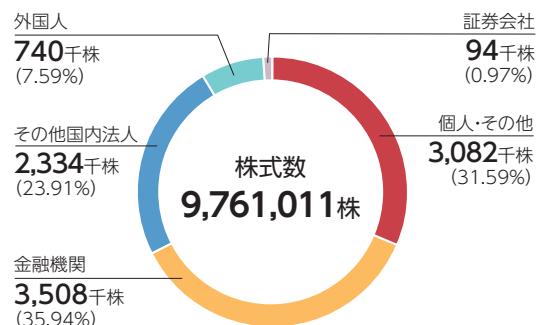
発行可能株式総数	29,920,000株
発行済株式の総数	9,761,011株
株主数	4,797名

■ 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
明治安田生命保険相互会社	694	7.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	591	6.52
株式会社日本カストディ銀行	516	5.70
トナミ運輸従業員持株会	487	5.37
トナミ共栄会	452	4.99
株式会社北陸銀行	336	3.71
三菱ふそうトラック・バス株式会社	325	3.59
東京海上日動火災保険株式会社	322	3.56
トナミ親和会	309	3.41
TOYO TIRE 株式会社	299	3.30

(注) 上記のほか当社所有の自己株式691千株があります。

■ 所有者区分別株式分布状況



トナミホールディングス株式会社 TONAMI HOLDINGS CO.,LTD.

〒933-8788 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号
TEL : (0766) 32-1073 (代表) FAX : (0766) 32-1077

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日

公告方法
当社のホームページに掲載します
<https://www.tonamiholdings.co.jp/investor/public-notice/>

(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します)

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関
(郵便物送付先)
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)
フリーダイヤル 0120-782-031
(受付時間：土・日・祝日・年末年始を除く9:00~17:00)

上場証券取引所 東京証券取引所

住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について

証券会社などの口座で株式を保有されている株主様	お取引のある証券会社にお問い合わせください。
特別口座で株式を保有されている株主様	三井住友信託銀行にお問い合わせください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお問い合わせください。

